

TORO. Count on it.

Groundsmaster® 4300

特長

- ・ 特許取得技術 Contour™ Plus ロータリー・カッティングユニットで軸刈りは事実上皆無
- ・ デッキ幅を完全にカバーするストライプ・ローラ
- ・ 刈り幅は 2.3 m (90")
- ・ エアライド・シート・サスペンション (オプション)
- ・ 統合型 ControlHub™ ですべてのスイッチ類を自然な姿勢で指先操作
- ・ 32.8 kW (44 hp) Kubota® ターボディーゼル・エンジン
- ・ CrossTrax™ 全輪駆動方式

蝶のように軽い取り回しと 牡牛のように力強い刈り

すべてが新しいグランドマスター4300は、軽々とした身のこなし、優れた登坂性能、そして刈りあがりの美しさは目を見張るほど。ミドル級モアのチャンピオン・マシンになることは疑いありません。2.3 m の作業幅がありますから、ラブを急いで刈り込むような仕事も余裕でこなせます。アンジュレーションのある地表面にきれいに追従する 5 台の Contour™ Plus カッティングユニットが滑らかでムラのない刈り込みを行い、その後をヘビーデューティ仕様のローラがなでつけて、それこそ目を見張るような美しいストライプ刈りを実現します。急斜面やぬれた芝面でもしっかりした足取りを確保できる CrossTrax™ 4 輪駆動システムとパワフルな Kubota® 32.8 kW (44 hp) ターボ・ディーゼル・エンジンの組み合わせ。これらに加えて、日常の整備が大変に便利にできること、そして運転席まわりの使いやすさや居住性の良さを見ていただければ、グランドマスター 4300 が、このクラス最高のマシンであることを納得していただけるでしょう。



Groundsmaster® 4300の主な仕様



| GROUNDSMASTER 4300-D MODEL 30859 | |
|----------------------------------|--|
| エンジン | Kubota® V1505-T-E3B, 4気筒, 120 Nm (88.5 ft.-lbs.) トルク, 液冷ターボチャージ・ディーゼル, 33 kW (44 hp) 排気量 1.5 リットルdオイル容量は 4.7 リットル |
| 燃料タンク容量 | 51.1 リットル (軽油) バイオディーゼル燃料対応 (B-20 (=バイオディーゼル燃料 20% に対して軽油 80% をブレンド) まで対応可能)。 |
| 走行方式 | HTS (油圧無段変速) ポンプにより左右の前輪を独立して駆動する。直並列油圧閉回路方式による 4輪駆動方式を採用 (前進刈り込み時のみ)。吐出量可変ピストン・ポンプによりポンプを吐出量をダイレクトにコントロールし、前輪の駆動力を対角線上の後輪に個別ホイール・モータにて供給する Cross Irax® 全輪駆動方式を標準装備。 |
| ホイールとタイヤ | 前: 26.5 x 14-12, 6 プライ, ウルトラトラック・トレッド 後: 20 x 12-10, 6 プライ, マルチトラック・トレッド |
| エア・クリーナ | ドライ方式、交換式の一次エレメントとオプションの安全エレメントを使用。 |
| 計器類 | アワーメータ, 燃料計, エンジン冷却水温度計, 集合表示灯としてグロー・プラグ・ランプ, オーバーヒート・ランプ, 充電警告灯, エンジン・オイル圧低下警告灯。冷却液が過熱すると自動的にエンジンを停止させる。 |
| 制御装置類 | 始動スイッチ, スロットル・レバー, 走行ペダル, エンジン速度コントロール, 刈り込み/移動走行セレクタ・スイッチ, 常用ブレーキ (ラッチにより駐車ブレーキとしても使用する), カuttingユニット昇降レバー (ジョイスティック), 刈り込み/移動走行速度レンジ・スイッチ。 |
| 走行速度 | 移動走行: 前進速度 0-16.7 km/h, 後退速度 0-5.6 km/h。 刈り込み走行: 前進 0-11.3 km/h, 後退 0-5.6 km/h |
| ラジエター | 後部搭載, クロス・フロー, 7列, 2.5cm あたり 6枚フィン, 冷却液容量は 9.5 リットル。 |
| メイン・フレーム | 成形鋼による総溶接構造, ロープ掛け用アンカーを含む。 |
| ブレーキ | 20.3 cm 機械式ドラム・タイプ前輪ブレーキ。ブレーキは、左足によるペダル操作によって常用ブレーキとして使用することができる。フット・ペダルについているロック機構を利用して駐車ブレーキとしても使用する。これ以外に油圧走行回路によるダイナミック・ブレーキがある。 |
| ステアリング | 後輪操舵方式, 専用油圧ポンプと回路によるパワー・ステアリング。 |
| 電気系統 | 12 V, 660 CCA, 40 A オルタネータ 自動車タイプのヒューズによる過負荷保護を行っている。 |
| インタロック | 走行ペダルがニュートラル位置にあり、刈り込みデッキが解除されていないとエンジンを始動させることができない。デッキを動作させたまままで運転席を離れるとデッキは自動停止する。ニュートラル位置以外の設定で運転席を離れるとエンジンが自動停止する。刈り込みはロー・レンジでのみ可能である。駐車ブレーキが掛かっている状態で走行ペダルがニュートラル以外の位置になるとエンジンは自動停止する。 |
| 運転席 | 機械式サスペンション・シートに左腕用アーム・レスト, 右手側にコントロール・アーム, 自動巻取り式シートベルト, オプションとしてエアライド・シート・サスペンション。 |
| 運転席まわり | カップ・ホルダー, 携帯無線/携帯電話ホルダー, 12V 電源, コントロール・アームの下に工具、衣類、ゴルフボールなどを入れられる収納部がある。 |
| 油圧系統/油圧部冷却 | 油圧系統の容量は 53 リットル, スピン・オン型のフィルタを 2 個使用する; メイン・システムおよび走行チャージ, 使用するオイルは DTE 15M, DTE 26 または Mobil EAL 生分解オイル; オイル・クーラは 2 列式シングル・パス, 1 インチあたり 11 枚の冷却フィンを有し、清掃時には傾斜させることが可能。 |
| ヘッドライト | 標準装備 |
| 診断機能 | 故障探究用テスト・ポート: 前進および後退走行, デッキ回路 1 と 2, リバース 4WD, および昇降回路。 |
| 横転保護バー | 2 柱式を標準装備 |
| カuttingユニットを含めた寸法と重量 | 全長 (デッキは下降状態): 320 cm 全幅: 245 cm (デッキの外側まで) 移動走行時の幅: 224 cm (前タイヤの外側まで) ホイールベース: 152.4 cm トラック幅, 前/後: 224 cm / 137 cm 地上高: 12.7 cm 2 柱式 ROPS を含む高さ: 215 cm トラクションユニットの重量: 1412 kg (油脂類を搭載し、カuttingユニット 5 台を取り付けた状態) カuttingユニットの重量: 64 kg (カuttingユニット 1 台) |
| アクセサリ | エアライド・シート・サスペンション (03667), 落ち葉マルチング・キット (108-7409-01), コンビネーション・ブレード® (108-7395-03), アンクル・セール・ブレード (117-0209-03), アトミック・マルチング・ブレード (114-0435), パラレル・セール・ブレード (114-0434-03), 日よけ屋根 (30359), 後ローラ・スクレーパ・キット (117-0149), オペレータ用ファン・キット (110-8804), ROPS 認可ハード・キャブ (米国外のみ), 22 インチ・ロータリー・カuttingユニット (30845), 故障診断ディスプレイ・ボックス (85-1750)。 |
| 燃料消費 | 5.7 リットル/時 (運転方法やターフの状態により変化する)。 |
| 最大作業能力 | 最大 2.6 ヘクタール/時 (刈り込み速度を 11.3 km/h とし、重なりや停止を考慮しない)。 |
| 標準刈込能力 | 最大 1.8 ヘクタール/時 (刈り込み速度を 8 km/h とし、重なりや停止を考慮しない)。 燃費: 0.32 ヘクタール/リットル (標準的な作業面積を 1 時間あたりの燃料消費量で割った計算値)。 |
| 規格認証 | ANSI B71.4-2004, 該当する CE 要求に適合している。 |
| 製品保証 | 2年間限定保証。 |
| カuttingユニット | |
| タイプ | Contour™ Plus 55.9 cm (22") デッキを 5 台搭載。後ローラ付き後方排出型ローラリーカuttingユニット。 |
| 刈幅 | 229 cm (90"), オーバーラップ 12.7 cm, オーバーハング 25 mm。 |
| 刈高 | 19-102 mm 刈高変更は 6 mm 刻み。 |
| デッキの駆動 | 油圧方式でスピンドルを直接駆動する。 |
| 構造 | 刈り込みチェンバーは 3.4 mm (10ゲージ) の鋼板で構成し、2.7 mm (12ゲージ) の補強材を使った溶接構造。スピンドル・サポートに 4.8 mm 高張力鋼および 3.4 mm (10ゲージ) C 鋼を外側に使用する。カuttingユニットのフレーム 38 mm 角管 x 6 mm 肉厚に 4.5 mm (7ゲージ) の側部補強材を使用。スピンドル・サポートに 4.8 mm 高張力鋼および 3.4 mm (10ゲージ) C 鋼を外側に使用する。 |
| スピンドル・アセンブリ | ダクタイル鑄鉄製スピンドル・ハウジング, デュアル・テーパード・ローラ・ベアリング (グリス・ニップル付き) スピンドル・シャフトは直径 32 mm, 冷間仕上げのむく鋼。スピンドル・シャフトとブーリーをスプラインで相互接続する。溶接仕上げブレード・リテーナおよび芝削り防止カップを装備。 |
| 地表追従性 | 各ブレードに 15.3 cm の芝削り防止カップを装備。各デッキ: 直径 12.7 cm の前ローラ (ステンレス製密封ベアリングを使用) を 2 本、および直径 7.6 cm の後ローラ (グリス注入式ステンレス製ベアリングを使用) を 1 本使用する。 |
| ブレード | 長さ 55.9 cm, 幅 6.4 cm, 厚さ 6.4 cm 標準ブレード: コンボ・ブレード (108-7395-03) |